

本県育成カラー品種を浜通りで8月上・中旬に定植すると、 再利用可能な球根が得られる

福島県農業総合センター 浜地域研究所、会津地域研究所

1 部門名

花き—カラー—栽培

2 担当者名

三田村敏正、大竹真紀

3 要旨

本県育成カラー品種の球根を浜通りで再利用できることを明らかにするため、浜通り平坦部で抑制栽培（8月上・中旬定植）を行った。その結果、「はにかみ」、「ミルキームーン」、「キビタンイエロー」のいずれの品種も、収穫後の球根は12月中に掘り上げて肥大が良好で球数も増加し、再利用可能な球根を得ることができた。

- (1) 浪江町（標高9m）及び相馬市（標高8m）において、本県育成カラー品種を8月上旬から中旬に定植すると、10月中旬から12月中旬まで採花できた（表1）。
- (2) 切り花収穫後の球根は、球根重が1.5～3倍になり、再利用可能な30g以上の球数も増加した（表1）。
- (3) 品種によっては軟腐病等の病害が発生するため、球根消毒の徹底が必要である（表1）。

表1 県育成カラー品種の抑制栽培における採花時期と球根の肥大

品 種	年度	採花時期			定植時	掘り上げ後					
		始期	盛期	終期	球根重 (g)	球根重 (g)	球数 (個/株)			肥大率 (%)	罹病球根率 (%)
							計	30g未満	30g以上		
はにかみ	2021	10月10日	11月1日	12月14日	209	329	6.4	3.6	2.8	157	0
	2023	10月11日	10月18日	12月7日	120	169	3.7	1.7	2.0	141	0
ミルキームーン	2023	10月11日	10月30日	12月7日	52	128	2.1	0.8	1.3	246	7
キビタンイエロー	2023	10月11日	10月17日	10月30日	48	160	5.2	3.1	2.1	334	19

栽培地：浪江町幾世橋（2021年）、相馬市成田（2023年）

採花始期は採花率が10%、盛期は50%、終期は90%を超えた日。

定植当日から採花終了まで40-45%の遮光を行った。

肥大率：掘り上げ後球根重／定植時球根重×100

2021年：8月18日定植、12月14日掘り上げ、2023年：8月9日定植、12月27日掘り上げ

4 成果を得た課題名

- (1) 研究期間 令和3～7年度
- (2) 研究課題名 個性豊かな県オリジナル野菜・花き新品种の育成〔福島県産農産物競争力強化事業（研究）〕

5 主な参考文献・資料 なし